

2014.9.21（日）「敬老寄席」開催の報告

準備から当日までの経過

イベント次期は秋を想定していたが、8月の森の祭りの準備で7.8月は多忙になる可能性があり、準備作業がその時期と重ならぬように、計画は早めに進めた。その経過は以下の通り。

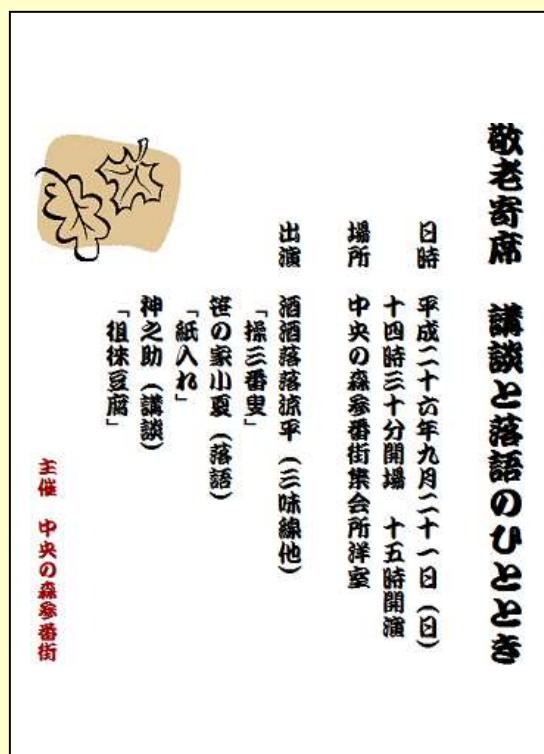
時期	実施事項	備考
3～4月	下調査 ・引継ぎ資料で実績調査（集客状況、内容、予算など） ・寄席と音楽会について候補者を想定 ・出演実現の可能性の打診	
5月	計画絞り込みと具体化 ・候補案（出し物案とその選定理由、予算概算）を役員会に提示し了承を得る。 ・出演者代表との各種調整（日程、謝礼、会場、設備） ・実施候補日（複数）を役員会で決める。 ・計画案策定 —イベントの趣旨・名称案 —出演者 —出し物 —日程、場所 —予算 —準備スケジュール概要、当日の作業	（仮称）敬老寄席 出演：神野助一座、 出し物：講談と落語 日程場所：9/21 集会場 予算：前年に習う
6月	計画決定と具体化 ・役員会に計画案を提示し承認を得る ・出演者と細部打合せ（時間・演目など）	
7～8月	森の祭り準備の合間を見て実施準備 ・出演者と細部打合せ（演目・出演者・会場設備など） ・ポスター作成 ・町内会だよりに掲載準備	
9月	実行 ・企画書を役員会に提出し確認 ・「町内会だより 9月」（参照 HP）に掲載し来場者を募る ・ポスター掲示 ・来場申込み書に基づき受付表を準備	
9月21日	実施 ・13時から会場設営（舞台、椅子、マイク・アンプ） ・14時から出演者と舞台とマイク等設営） ・14時半 受付開始 ・15時開演 ・16時終了 ・16時～後片づけ	中三保有のマイクは指向性がつよいので出演者持参のマイクとアンプを使用 来場者数：65名でほぼ満席

ポスター

ポスターの文字は「江戸勘亭流」の書体を使用した。

寄席の場合、出演者名のみで演目は出さないのが普通だが、来場参加の判断の用意のためポスターに標記した。

「操三番叟」は出演メンバーの都合により、当日、内容変更となった。



寄席の状況写真

